

2020年3月31日

運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

有限会社 橘観光バス

代表取締役 野仲重光

弊社は、輸送の安全が事業の根幹であることを深く認識し、お客様が安心してご乗車できますよう全社一丸となって日々の輸送の安全の確保と法令遵守を徹底し、絶えず安全の向上に取り組めます。

● 輸送の安全に関する基本的な方針

- ① 全社員が、輸送の安全を最優先に考え行動します。
- ② 関係法令・社内規制を遵守し、安全の維持・向上に努めます。
- ③ 安全に関する輸送の取り組みは、現状に満足せず常に見直し改善していきます。

● 輸送の安全に関する目標（2019年度）

- ① 安全運転、安全管理の徹底を、社員一同で目標とします。
- ② 全事故＝オール0を継続し、達成します。（現在事故実績0）
- ③ 関係法令に基づく社内規定の遵守、並びに定期的な教育を行います。
- ④ 教育の年間計画を実施します（ドライバー個別指導・講習会・避難訓練・乗客の安全誘導）

● 輸送の安全に関する取り組み

- ① 年間教育計画に基づく乗務員安全教育・訓練・運転技術向上の研修会
- ② 乗務員の健康維持・疾病等が起因する事故防止対策
- ③ ヒヤリハット情報などの輸送の安全に関する意見交換会を開催する。
- ④ ドライブレコーダーの映像・デジタル式運行記録計の運行記録計を活用した指導・教育・管理
- ⑤ 定期的に、社長と乗務員の意見交換  
(輸送の安全に関する問題改善・車庫内の問題改善・事務所内の問題改善等による意見交換。)
- ⑥ 点呼時に輸送の安全の方針・目標を唱和・携帯カードの携行。

● 自動車事故報告

事故発生状況

人身事故	今年度目標	0
物損事故	今年度目標	0
車庫内事故	今年度目標	0
アルコール検知事案	今年度目標	0

◎事故報告状況

●2019年度 輸送安全に関する目標達成の評価

- ①事故オール0を達成しました。
- ②速度超過違反0達成しました。(乗務員全員違反無く、引き続き安全運転を心がけ次年度も目標を達成できますよう指導してまいります。
- ⑤ かもしれない運転 危険予知の認識 安全意識の向上について  
乗務日報乗務記録 ドライブレコーダー 社内監査等 社長と乗務員のミーティング 研修にて、より深い安全運転の認識を確認致しました。  
今後とも社内での研修 機械類を活用し定期的に教育指導をして参ります。

● その他安全に関する取り組み

○デジタルタコグラフ

運行状況の記録に加え、乗務員指導への活用のため、導入を促進しています。

○GPSによる位置情報サービス

事務所内の運行管理者と乗務員の連絡をスムーズにし、安定した通信環境  
GPSでの位置確認を明確にするため導入を促進しています。

○ドライブレコーダー

事故発生時に的確な状況判断、乗務員への安全運転の意識の向上などの目的のために全車搭載しています。

○先進安全自動自動車の導入推進

衝突被害軽減ブレーキ ふらつき注意喚起装置 車両逸脱警報装置など  
バスの安全性・安全確保に向け、2017年から、上記の装置のバスを導入  
しました。2019年も新たに導入しました。

☆ 橘観光バスは、2016年に、《安全性評価認定証》を日本バス協会から取得しました。

この認定は貸切バス事業者の安全への取り組みを厳しい基準で審査し、お客様の安全性を維持する認定制度です。

☆私たちは、今後とも全社員とともに、安全安心の向上維持のために、取り組んで参ります。